

第1回子ども子育て会議事後質問回答

項目	資料、該当ページ/番号	事業名	質問内容	委員名	局	担当課	回答
1	資料4 P2 20	4か月児健康診査	昨年度と比較して、予算が増額された理由が何でしょうか。	森委員	こども未来局	こども・家庭支援課	令和5年度予算が令和4年度から増額した主な理由は、報償費の計上によるものです。 【令和4年度の予算】 ・保健センター医師で計画 — 報償費 要求なし× *新型コロナウイルスの影響が不確定であったため、調整可能な4か月健診のみ保健センター医師で計画しました。 【令和5年度の予算】 ・医師会所属の先生方で計画 — 報償費 要求あり◎
2	資料4 P2 21	1歳6か月児健康診査	予算が昨年度と比較して、半減した理由は何でしょうか。	森委員	こども未来局	こども・家庭支援課	令和5年度予算が令和4年度から減額した主な理由は、健診回数の差及び新型コロナウイルス対策の消耗品費の計上の差によるものです。 【令和4年度の予算】 ・令和3年度に新型コロナで健診を休止したことによる受診月齢の遅延を解消するため、令和4年度は健診回数を増加しました。このため、報償費などの予算が例年に比べ増加しました。 ・健診時の新型コロナウイルス対策のため、フェイスシールドや消毒液等を大量に購入する消耗品の予算が例年に比べ増加しました。 【令和5年度の予算】 ・令和4年度に引き続き、受診月例の遅延はあるものの、健診回数は例年4年度に比べ減少したため、予算額も令和4年度予算に比べ減少したものです。 ・新型コロナウイルス対策のための消耗品費予算を大幅に削減しました。

項目	資料、該当ページ/番号	事業名	質問内容	委員名	局	担当課	回答
3	資料4 P2 20~22	4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査	対象児数は、ほとんど変わらないにも関わらず、予算額が異なる理由は何でしょうか。	森委員	子ども未来局	こども・家庭支援課	<p>令和5年度予算が令和4年度から減額した主な理由は、健診回数の差及び新型コロナウイルス対策の消耗品費の計上の差によるものです。</p> <p>【令和4年度の予算】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に新型コロナで健診を休止したことによる受診月齢の遅延を解消するため、令和4年度は健診回数を増加しました。このため、報償費などの予算が例年に比べ増加しました。 健診時の新型コロナウイルス対策のため、フェイスシールドや消毒液等を大量に購入する消耗品の予算が例年に比べ増加しました。 <p>【令和5年度の予算】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に引き続き、受診月例の遅延はあるものの、健診回数は例年4年度に比べ減少したため、予算額も令和4年度予算に比べ減少したものです。 新型コロナウイルス対策のための消耗品費予算を大幅に削減しました。
4	資料4 P3 29	BCG予防接種事業	昨年度と比較して、予算が増額された理由は何でしょうか。	森委員	健康福祉局	健康推進課	BCGワクチンの価格改定がなされたことに伴い、予防接種委託料を増額したことによるものです。
5	資料4 P7 77	学校における安全教育の推進	具体的な取り組み内容はどのようなものでしょうか。	森委員	教育委員会	健康教育課	<p>学校における安全教育は、各教科や特別活動など学校教育活動全体を通じて行っています。具体的には、体育科・保健体育科において、事故等の原因や防止の仕方、応急手当の方法、危険予測・回避の方法について学習し、実験・実習を伴う理科や図画工作などでは、事故防止及び安全な行動の仕方を身に付けるため、特に火気、刃物類、薬品などの使い方や保管等について指導するなど、各教科の特性に応じた安全教育を実施しています。</p> <p>また、集中豪雨による大規模な土砂災害が発生している本市では、平成29年3月に本市が作成した「土砂災害防災教育の手引き」を活用し、土砂災害の特徴や危険を回避するための安全な行動の仕方等について、小・中学校の児童生徒の発達段階に応じた学習を行っているほか、各学校の地域性や特性に応じて、地域の防災リーダー等を講師に招いた学習や地域関係団体との共同による避難訓練を実施するなど、地域と連携した取組を行っています。</p> <p>加えて、学校では、防犯教室及び不審者対応避難訓練を実施しており、地域学校安全指導員（元警察官）や警察官の協力を得ながら、防犯上有効な5つの行動指針「いかのおすし」や寸劇（ロールプレイ）などを通して、自ら身を守るために必要な対処方法等について学習しています。</p>

項目	資料、該当ページ/番号	事業名	質問内容	委員名	局	担当課	回答
6	資料4 P10 109	特別支援学校放課後対策・いきいき活動事業	特別支援学校でのクラブ活動の状況を教えてください。	森委員	健康福祉局 教育委員会	障害自立支援課 特別支援教育課	<p>【障害自立】 (特別支援学校放課後対策・いきいき活動事業の概要について) 利用者の安全の確保、必要に応じて医療的配慮を行いながら、療育的観点を踏まえた遊びや生活の指導を行っています。</p> <p>【特別支援教育課】 (特別支援学校におけるクラブ活動の状況) 一般学校におけるクラブ活動に相当するものは実施しておりません。ただし、広島市立広島特別支援学校独自の取組(課外活動)として、平成30年度より、文化・スポーツ推進活動という名称で、市の障害者スポーツ大会に向けた練習や季節に応じた運動等に取り組んでいます。 具体的な種目は、サッカーやバスケットボール、バドミントン、卓球、陸上、野球、フライングディスク、ボッチャ等があります。対象者は自力通学ができる高等部の生徒で、月に3～4回実施(1回あたり1時間半)しています。 また、県内の特別支援学校と年に一回、スポーツ交流会(バスケットボール、ボッチャ)を実施し、スポーツを通じて他校の生徒との交流も図っています。</p>
7	資料4 P30 313	ペアレントトレーニング研修の実施	来年度から、市内の小児科医療機関に開催チラシを配布願えませんでしょうか。(可能でしたら配布方法は医師会へ相談していただければと思います)	森委員	子ども未来局	子ども・家庭支援課	研修の周知機会に関する貴重な御提案をいただき、誠にありがとうございます。チラシ配布方法等について、医師会事務局に相談・検討の上、次回以降、小児科医療機関へ周知への御協力を依頼させていただければと存じます。
8	資料1 P3	ひとり親世帯	ひとり親世帯では、生活を支え子どもたちを守るために仕事をしている親は多く、子ども達は保育園などで集団生活を送ることとなります。親も子も集団生活する上で、どんなに予防をしても感染症は避けられません。罹ると5日間から7日間は休職することになります。有給休暇はみるみるうちに無くなります。高熱や嘔吐のある子どもを抱き、着替えなど大きな荷物を持ち、幼い兄弟がいれば一人で留守番させることはできず一緒に病院へ連れていきます。公共共通の利用は難しく、タクシーを利用せざるを得なくなります。ベビーシッターは気軽に利用できる料金ではなく、病児保育の利用料は非課税世帯意義は有料です。子どもが感染症に係るたびに出費がかさみ、頑張っているにも関わらず、精神的にも経済的にも苦しい状況に陥ります。ひとり親世帯の親や子が、もう少しゆとりをもって明るく暮らせるように、児童扶養手当対象者の病児保育料金の免除・通院などに係る交通費助成をお願いしたい。	宮本委員	子ども未来局	子ども・家庭支援課 保育指導課	本市としても、ひとり親家庭の方が子育てと仕事を一人で担うなど困難を抱えている状況にあると認識しています。 子どもが病気の際に利用できる病児・病後児保育は、ひとり親家庭を含む全ての子育て世帯を対象とするため非課税世帯等に対する減免制度となっています。通院に係る交通費については、生活全般への支援として児童扶養手当が支給されていると考えていますが、引き続き、ひとり親家庭の皆様の見解を踏まえて、安定的な生活ができるよう子育てや経済的支援などを総合的に推進していきます。
9	資料1 P3	ひとり親世帯	高校卒業後80%以上の子どもが進学する現在、子育て子どもが18歳になっても終わりではなく続きます。未来ある子どもと、支える親が病気や怪我でも医療費を心配して病院へ行けないということのないように、ひとり親家庭医療費等助成制度を在学中(大学生、専門学生)までに延長してもらいたい。	宮本委員	子ども未来局	保健年金課	受給対象者の年齢については、広島県の福祉医療費公費負担事業費補助金交付要綱別表の規定に基づき設定しており、現時点で延長は考えておりません。